

平成28年度
決算審査
ハイライト

介護福祉士育成支援 町内4名就職 = 図書購入 約4割が絵本などの児童書 =



榎本基委員長

概要説明

平山委員 〓 地方交付税は減少。今後の見通しは。
高木副町長 〓 見通すことは難しい。国の財政健全化目標の動向を注視していく。

Jアラートの発射情報 消防用サイレンを活用

総務費

久野委員 〓 投票率を上げるために、短大やスパーに共通投票所の開設を。
高木副町長 〓 投票率を上げる取り組みの中で検討。
方川委員 〓 国からの弾道ミサイル発射情報（Jアラート）を知らせる消防サイレンは、全町に伝わっているか。

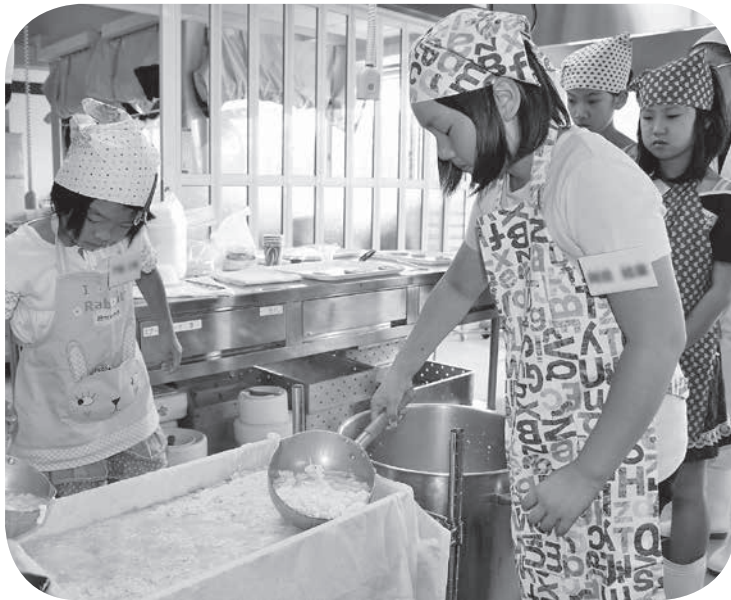
岸本総務部長 〓 現在取れる対策として、消防用のサイレンを活用。広報紙などで

平成28年度決算審査特別委員会が9月21日から27日までの5日間で開催され、平成28年度一般会計ほか5特別会計、水道、下水道事業会計と関連議案2件及び報告2件を審議しました。各委員から102件の質疑・意見が出され、活発で慎重な審議を行いました。ここでは、主な質疑と答弁の概要をお知らせします。

サイレンや避難行動の周知に努める。
鴨川委員 〓 市内電気料の契約先変更に伴い、北電への支払いは。
岸本総務部長 〓 切り替える間の北電への支払いはない。

坂本委員 〓 新電力から北電に契約を戻した際の、割高となった電気料金は。
岸本総務部長 〓 1年分で約170万円が割高と試算。

企画費



ドロドロから豆腐になるんだあー（子ども豆腐づくり教室）

神長委員 〓 ふるさと介護福祉士育成支援事業の目的と財源及び継続の考えは。
渡辺企画財政部長 〓 ふるさと寄附金が財源。人材育成と管内就職者の確保を目的に継続する考え。

小野町長 〓 寄附者の意向を生かしていきたい。一定の期間での見直しも大事。
堀江委員 〓 ふるさと介護福祉士の就職先は。

高橋企画課長 〓 平成28年度卒業生14名のうち、町内に4名、管内に10名が就職。
山川委員 〓 若者交流支援事業の町民参加者数と成果及び今後の継続は。
高橋企画課長 〓 1回目の参加者は34名中、町在住16名。2回目は24名中、町在住6名の参加。

渡辺企画財政部長 〓 27年に2組の結婚が成立している。今後、しばらく継続したい。

補聴器購入に助成 年齢の拡大を研究

保健福祉費

久野委員 〓 難聴児補聴器購入助成の対象者数と対象年

齢の拡大は。
重松福祉課長 〓 3人に助成。現在は18歳未満を対象。年齢拡大は調査、研究する。
宮村委員 〓 遺族会主催の忠魂碑参りを町が実施できないか。

小野町長 〓 歴史があり、追悼のあり方にもさまざまな声がある。真摯に受け止めたい。

守屋委員 〓 骨粗しょう症検診の受診年齢は、40歳以上になると5歳刻みだが、医療費削減等の観点から、毎年受診できるように。
谷川保健センター事務長 〓 国の基準により、40歳以上は5歳刻みで実施している。

町民生活費

久野委員 〓 コミセン使用の申込みに早朝から並んでいる。2か月前の初日ではなく、使用日の2か月前に改善できないか。

荒井町民生活部長 〓 他の会館等も考慮し、検討したい。
守屋委員 〓 木野支所が狭く、相談者の声が漏れてしまう。また、2階へのエレベーター設置を。

荒井町民生生活部長Ⅱ改修した経緯があるが、現状はスペースがない。
小野町長Ⅱ施設のメンテナンスも必要であり、全体を見て検討。

産業振興費

上野委員Ⅱ食育・地産地消を目的に、ふれあい交流館での加工教室やふれあい農園は、親子で楽しめる場。おおそでくんキッチンの対象年齢の拡大など、親子のふれあいの場の周知を。
傳法経済部長Ⅱ第2次食育・地産地消計画も含め、周知していく。

鴨川委員Ⅱとかち財団の協力で、ふれあい交流館で作られた加工品を商品化できないか。
傳法経済部長Ⅱ6次産業化の取り組みに当たり、研究していく。

建設費

大浦委員Ⅱスマートインテークーチェンジの進捗状況と供用開始の時期は。

下口谷都市計画課長Ⅱ準備段階調査の採択には至って

いない。十勝川温泉や運輸関係機関と連携し、採択に向けて取組む。供用開始時期は未定。

学習支援員の増員 保護者等の要望で

教育費

久野委員Ⅱ入学準備金の支給時期を、国の支給要綱改定に基づき、3月に支給できないうか。

宮原教育長Ⅱ前向きに検討したい。支給事務に整理する課題があるので、来年3月の支給は明言できない。
重堂委員Ⅱ図書館の幼児、低学年向けの蔵書の状況と、読書習慣の取組みは。

白戸図書館長Ⅱ毎年購入する蔵書のうち、約40%は絵本などの児童書。ブックスタートなど幼児期からの読書習慣に取組んでいる。
加藤委員Ⅱ松浦武四郎の史跡案内は。

福地教育部長Ⅱ町内57番目の史跡として審議会で承認された。今後、史跡マップに掲載して周知。

上野委員Ⅱ学習支援員の配

置の考え方と、年度途中でも要望に応じているか。

草浦学校教育課長Ⅱ学校や保護者の要望を聞いて判断。年度途中は、学校内の体制の中で配慮している。

公債費

坂本委員Ⅱ町債残高は、2百億円を超えない範囲で財政運営する考えか。

渡辺企画財政部長Ⅱ現在はぎりぎりの額だが、今後健全化を維持するために、将来負担比率を見ながら財政運営に取組む。

歳入

高瀬委員Ⅱ入湯税は預かり金。町民宿泊助成の施設に入湯税未納者が含まれるのは町民の理解が得られない。
高木副町長Ⅱ今後の助成に当たっては、未納状況を勘案したい。

国保特別会計

守屋委員Ⅱ特定健診の受診率は。

谷川保健センター事務長Ⅱ27年度は38・5%。28年度は43・5%前後の見込み。

介護保険特別会計

久野委員Ⅱスクリーニングテスト（あたまの健康チェック）を受けた38人の結果は。谷川保健センター事務長Ⅱ受診者のうち31名は問題なし。7名が軽度認知障がい

の疑いあり。
大野委員Ⅱ成年後見サポートセンターの人員配置は。また、高齢者虐待の相談は。

渡辺高齢者福祉課長Ⅱ社会福祉協議会で専属の社会福祉士1名が対応。家族やケアマネージャーからの相談が多い。虐待相談は、周りの人からの連絡が多く、職員が訪問して調査。

水道事業会計

神長委員Ⅱ十勝中部広域水道企業団からの受水状況について、44・5%の見込みが40・6%になった要因は。井原上下水道課長Ⅱ台風による影響があり、予定した水量が減少したため。

下水道事業会計

坂本委員Ⅱ借入利率の高い企業債の借り換えはできないか。

総括

岩城上下水道課総務係長Ⅱ利息を含め全額返済しての借り換えになるため、メリットがない。

松浦委員Ⅱオサルシナイ林間広場は、廃止を含め今後のあり方を検討するよう監査意見があつたが、考えは。小野町長Ⅱ利用者は少なく



試食だけで済むように（防災の日総合訓練）

てもきれいに管理されている。民間からの問い合わせもあり、町の財産として研究し対処していきたい。
大野委員Ⅱ注意を欠く経理処理について、27年度も監査委員から同じ指摘を受けている。改善の取組みは。大久保会計管理者Ⅱ適正な事務処理について周知している。決裁権者のチェックも徹底していく。